

会 議 録 (1)

会議の名称	平成30年度 第2回飯能市立博物館協議会
開催日時	平成30年8月7日 午後2時00分から午後3時30分
開催場所	飯能市立博物館 学習研修室
議長氏名	加藤栄子
出席委員	伊藤誠 加藤栄子 栗原慶子 小槻成克 井上淳治 馬場憲一 平良宣子
欠席委員	岡野民嗣 杉田和美 野村正弘
説明者の職員	なし
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員 職 氏 名	教育長 今井直己 生涯学習・スポーツ部長 益子恵子 博物館長 尾崎泰弘 主査 引間隆文 主任 長谷川裕子 主事 金澤花陽乃

会 議 録 (2)

議事の概要 (経過) ・決定事項

議事

- (1) 平成30年度事業経過について
 - ・資料1、参考資料に基づいて説明した。
- (2) 特別展「吾野の歴史」(仮)について
 - ・別紙資料に基づいて説明した。
- (3) 博物館評価について
 - ・別紙資料に基づいて説明した。
- (4) その他

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
	午後 2 時 0 0 分 開会
主査	<p>1 開会</p> <p>皆様ご多用のところをご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は、岡野委員、野村委員、杉田委員からご欠席の連絡をいただいておりますが、飯能市立博物館条例第 1 5 条第 2 項に規定されています「委員の 2 分の 1 以上の出席」をいただきましたので、これより平成 3 0 年度第 2 回飯能市立博物館協議会を開会いたします。</p> <p>それでは開会に際しまして教育長からご挨拶を申し上げます。</p>
教育長	<p>2 あいさつ</p> <p>こんにちは。本日はお忙しい中お集まりくださりありがとうございます。当館はこの 4 月から愛称きつとすとして新たにスタートし、入館者数も昨年より多くなっている状況です。このたびの改装につきましては、委員の皆さまに大変ご協力をいただきました。ありがとうございました。</p> <p>今年度は委員改選になりますので、みなさまには 7 月 1 日からまた新たに 2 年間、お世話になります。博物館の運営に対して、ご指導やご意見をいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。</p>
主査	<p>3 任命書、委嘱状交付</p> <p>これより、教育長から任命書及び委嘱状を交付いたします。 (今井教育長より任命書、委嘱状の交付)</p>
主査	<p>4 会長・副会長の選出について</p> <p>次に、会長・副会長の選出に参りたいと思います。</p> <p>博物館条例第 1 4 条第 2 項では委員の互選で決めることになっていますが、まず会長からご選出をお願いします。ご意見ある方いらっしゃいますか？</p>
委員	<p>加藤栄子委員を会長に推薦いたします。</p> <p>(拍手にて承認)</p>
主査	<p>それでは加藤委員が引き続き会長とのことで、よろしく願いいたします。続きまして副会長の選出に参ります。</p>
会長	<p>前回に引き続き、栗原委員にお願いしたいです。</p> <p>(拍手にて承認)</p>

主査	<p>それでは、今期も加藤会長、栗原副会長でお願いします。議事の前に、加藤会長と栗原副会長からご挨拶をお願いします。</p>
会長	<p>改めまして、また2年間お世話になります。よろしくお願いいたします。私で責任を果たせるかどうか不安ではありますが、これから2年間、博物館のために尽力していきたいと思います。</p>
副会長	<p>副会長にご推薦いただきまして、ありがとうございます。みなさまにご迷惑が掛からないように、努力をしたいと思います。みなさまに叱咤激励していただきながら、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
主査	<p>ありがとうございました。本日は傍聴希望者がおりませんでしたので、これより議事に入らせていただきたいと思います。</p> <p>議事の進行につきましては、条例第15条第1項の規定により、会長にお願いいたします。</p>
議長	<p>5 協議事項</p> <p>それではしばらくの間、議事の進行を務めさせていただきます。</p> <p>では早速ですが、議事の「(1)平成30年度事業経過について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
館長	<p>(1)平成30年度事業経過について</p> <p>それでは議題「(1)平成30年度事業報告について」説明いたします。 (資料1および参考資料に基づいて説明)</p> <p>現在行っております埋蔵文化財展は、生涯学習課との共催になります。また、夏の自然観察会は台風接近のため午前中のみ開催としました。</p>
議長	<p>質疑等ございますか。</p>
委員	<p>夏の自然観察会について、とても人気があったとのことでしたが、その人気の秘密は何かあるのでしょうか。</p>
館長	<p>子ども対象の事業であったことや、自然の調べ学習に使える内容であったということが理由として考えられます。ほかに、飯能第一小学校では総合学習の中で飯能河原について学習していた、ということも大きかったと思います。</p>
委員	<p>では、参加者に学校的な偏りがあったということでしょうか。</p>
主任	<p>はい。親子全12組中飯能第一小学校が9組、加治小学校が2組、富士見小学校が1組でした。</p>

議長	ほかには何かありますでしょうか。
委員	今年度から自然のビジターセンター的機能が導入されましたが、そのことによる来館者の違いなどは感じますか。
館長	<p>身近な自然コーナーを作るときにご協力いただいた方や団体はもちろん、子どもだけのグループや未就学児と保護者といった姿をよく見かけるようになりました。このような来館者は改装前にはあまり見られなかったので、来館者層は広がっていると思います。</p> <p>また、ビジターセンター的機能という性格上、ハイキングに来られた方やエコツアーの方々立ち寄られることも度々あり、注目されているのかなと感じています。</p>
委員	夏休み子ども歴史教室では日本刀を扱ったということですが、今、日本刀がブームなのでしょうか。別の博物館に行った時のことになりましたが、うちの孫も日本刀に興味津々でした。
主査	現在、日本刀をテーマとしたゲームやアニメが流行っていることもあり、ブームは起きていると思います。今回の歴史教室でも、日本刀に大変関心のある、熱心な子が何人もいました。
議長	最近では日本刀や家紋を人格化したゲームなどが流行っていることもあり、ひと昔前でいう歴女がさらに進化しています。興味の入り口はどこであっても、そこから興味を深めてもらえれば良いと思います。
委員	今年は大変暑い日が続いていますが、暑さ対策や熱中症対策はどのように行っていますか。
主任	夏の自然観察会では、暑い時間帯を避けて午前中に外で作業をする、というスケジュールを組みました。また、冷却シートやスポーツ飲料なども用意しました。ほかにも、塩分のタブレットなどを買うことも検討していました。保険についても、熱中症対策が含まれたものをかけています。
館長	飯能戦争150周年記念事業の現地視察は7月初めの開催でしたが、例年になく暑さとなったため、急遽コースを大幅に短縮しました。
議長	埼玉県ではクーリングシェアを進めていることもありますし、エコツアーや市民団体の活動の時に立ち寄ってもらう、というの也不错かもしれません。立ち寄った方は涼しい所で休憩できますし、展示説明等の時間を設ければ館を知ってもらういい機会にもなります。このような利用法も1つかなと思います。

	<p>ます。</p> <p>他に何か質疑等はございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
議長	<p>なしと認めます。次に「(2) 特別展「吾野の歴史」(仮)について」に進みたいと思います。では事務局から説明をお願いします。</p>
主事	<p>(2) 特別展「吾野の歴史」(仮)について それでは「(2) 特別展「吾野の歴史」(仮)について」ご説明いたします。 (資料に基づいて説明)</p>
議長	<p>何か質問はございますか。</p>
委員	<p>共催でエコツアーを実施するとのことですが、どのような趣旨で開催するのでしょうか。</p>
主事	<p>今回のエコツアーは、吾野地区でエコツアーを行っている方と展示に関連してエコツアーを催せないかとのことで計画したものです。展示で取り上げきれなかったことなどを、別の切り口で紹介していきたいと思っています。</p>
委員	<p>実際に現地を訪れその環境の中で紹介をするということですか。</p>
主事	<p>はい、実際に現地を巡ることを主として考えています。</p>
委員	<p>エコツアーは「同内容2回」とありますが、どういうことでしょうか。</p>
主事	<p>同じ内容のエコツアーを、日にちを変えて開催する予定です。</p>
館長	<p>補足ですが、エコツアーは主に市外の方に向けて催しています。そういう意味では、市外の方に魅力を知ってもらうという当館のビジターセンター的機能を果たすという側面もあります。エコツアーは民間で行っているものですので、共催ではなく支援という位置づけが近いと思います。今回は、まちづくり推進委員会などとも協働を考えており、地域の人たちが地域のことを考え探る契機となることを目的としています。</p>
委員	<p>吾野宿には古い建物があるのですか。</p>
委員	<p>古い面影を残す街並みが残っています。一生懸命に保存活動をしている方がおられます。</p>

館長	県の景観重要建造物が3棟あり、うち1棟が江戸時代に遡ると思われます。
委員	ぜひ取り上げてほしいとは思いますが、展示の中で宿のことがほとんど触れられていないのが気になります。
主事	パネルの中で説明することはできるかもしれませんが、今回のエコツアーの位置づけとして、展示で取り上げきれなかった部分を補うという意味合いもありますので、必ずしも展示に反映されない場合もあるかと思えます。
委員	現地を案内する際には、資料を作って配布すれば見学会がより魅力的になると思えます。
議長	吾野という木材と自主自立の気質という特徴があると思えますので、その辺を魅力的に打ち出してもらおうと良いと思えます。ぜひ、吾野宿はもちろん吾野全体の魅力を出して行ってほしいと思えます。 他に何か質疑等はございますか。 (なしの声あり)
議長	なしと認めます。次に「(3) 博物館評価について」に進みたいと思えます。では事務局から説明をお願いします。
館長	(3) 博物館評価について それでは「(3) 博物館評価について」ご説明いたします。 (資料に基づいて説明) 博物館協議会については、外部評価主体としての役割を担っていただくこととなります。
議長	何か質問やご意見はございますか。
委員	数値目標について質問です。資料の整理件数をあげていますが、資料を整理済とする基準についてお聞かせください。
館長	資料を収集し、燻蒸し、資料カードの作成まで終了した時点で「整理済」としています。
委員	これだけの作業を職員のみで行うのは大変だと思いますが、臨時職員などに任せられる部分もあるのでしょうか。
館長	撮影や資料カードの、基礎的な事項の記入は臨時職員にやってもらっています。

	<p>す。それを職員がチェックします。日々忙しい中でも、このチェック作業が完了しないと博物館の仕事が始まらないので、合間を縫って行っています。</p>
委員	<p>本当に大変な作業だと思いますが、博物館の基礎となる作業なので今後も地道に続けて行ってほしいです。そして整理が終わったら、次は資料の活用が大きな課題になってくると思います。</p>
議長	<p>資料点数と言えば古写真についても記載がありましたが、今でも古写真の持ち込みなどはあるのでしょうか。</p>
館長	<p>時節あります。</p>
委員	<p>博物館評価システムと、教育行政の重点施策の評価シートの関係性についてですが、どのようにリンクしていくのでしょうか。</p>
館長	<p>評価システムにて定められた事項の中のいくつかを、重点施策としてあげることになると思います。</p>
委員	<p>確認ですが、評価システム全体もどこかで公表し、その中からいくつかを教育行政の重点施策に載せる、ということで良いのでしょうか。</p>
館長	<p>そのように考えています。</p>
委員	<p>自己評価をするとなると、人によって基準が厳しかったり甘かったりするのですがそのあたりのボーダーを定めるのが難しいのではないのでしょうか。あまりに自分に厳しくしすぎると、頑張りが外に見えないこともあります。</p>
会長	<p>行政改革の評価の時などを考えると、博物館や図書館は自分に厳しいと思います。中には自分にすごく甘いと思う課もあり、評価する課によって偏りがあるように見えます。</p>
教育長	<p>ご意見ありがとうございます。行政改革のことでいえば、評価項目にはそれぞれ目標があって、その目標に向かってどれくらい達成しているか、という度合いで評価していますので、その点では公平だと言えます。しかし、数値で評価することが難しい課や事業もありますので、その結果、人や課によって偏りが見えてくるのかもしれませんが。</p>
議長	<p>博物館評価において、協議会は外部評価主体として役割を果たすこととなりますが、協議会委員としては応援の気持ちもあります。協議会の委員と博物館とが協力しながら進めていきたいと思っています。</p> <p>ほかには何かございますか。</p>

	(なしの声あり)
議長	なしと認めます。次に、「(4) その他」について、事務局からは何かありますか。
館長	(4) その他 事務局からは以下の点についてご案内させていただきます。 (秋の自然講座・身近な自然コーナー設置のマップについて・西武線沿線スタンプラリーについて紹介)
議長	ご質問などある方はいらっしゃいますか。
	(なしの声あり)
議長	なしと認めます。以上で、本日予定した議事につきましては、全て終了いたしました。進行を事務局へお返しいたします。
主査	6 その他 事務局からは特にありませんが、何かある方はいらっしゃいますか。
	(なしの声あり)
主査	特に無いようですので「6 その他」は以上といたします。
主査	7 閉 会 閉会にあたり、生涯学習スポーツ部長よりご挨拶申し上げます。
部長	みなさまの貴重なご意見、慎重なご審議ありがとうございました。また励ましの言葉もいただき嬉しく思っています。きっとすとして新しくオープンし、新たな客層の獲得に努めてまいりたいと思います。皆さまのお力を借りながら、職員一同励んでいきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
主査	以上で、平成30年度第2回飯能市立博物館協議会を閉会いたします。
	午後3時30分 閉会

議事の内容、概要を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名します。

平成 年 月 日

議 長 の 署 名 _____